

テンソーPシリーズ



セルフクランプ方式(アンカーパーツをロックパーツに押し込むだけで組立完了)、
接着剤併用



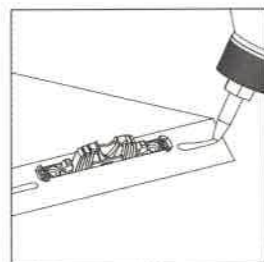
特徴

- 十分な接合強度、15kg程度の力でクランプした時の力に匹敵、ビス留め不要
接着剤を併用されない場合には分解可能ですが、金具1組当たり25kg程度の力が必要です。
- 組立金具装着後でも積み重ね可能、保管、梱包、輸送に便利
- 短時間で済む現場組立、設置費用の低減、人員の削減
- 様々な角度の組立、組立方法の共通化、(補助クリップを使用すると組立が容易に)
- 組み立てに工具不要
- 接着剤の硬化中でも、その後の作業に取りかかれます

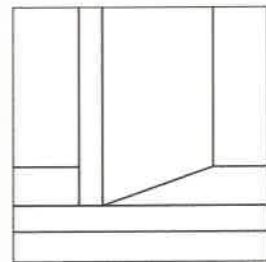
テンソーPシリーズ使用上のご注意

- (1) 接合力がそれほど高くなくてもよい場合にはビスコPシリーズと併用することで、コスト低減が図れます。
- (2) 摂氏10度から40度の温度で保管してください。摂氏10度以下で保管しますと、スプリング部が割れる可能性があります。
- (3) 15~20cm間隔で使用されることをお勧めします。
- (4) アンカーパーツとロックパーツ同士の接触面が離れていますと性能が発揮できません。加工するT溝の深さにご注意くださいや使用されるカッターブレードの刃先が摩耗していないことが重要です。

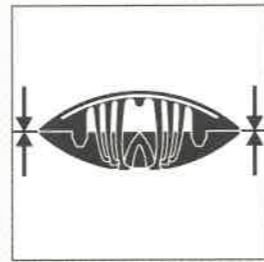
主に接着剤併用



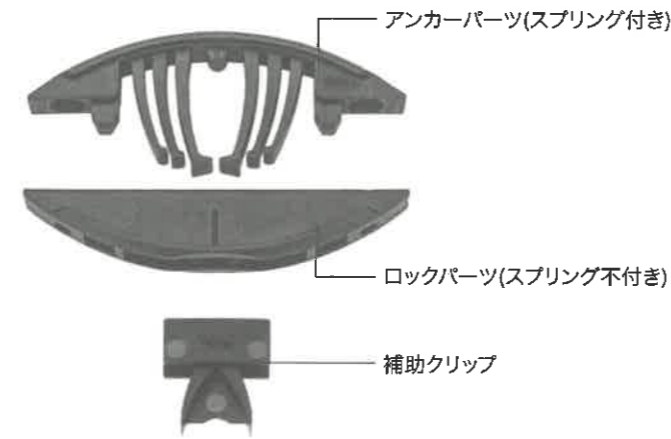
組立金具が隠れる



十分な接合強度

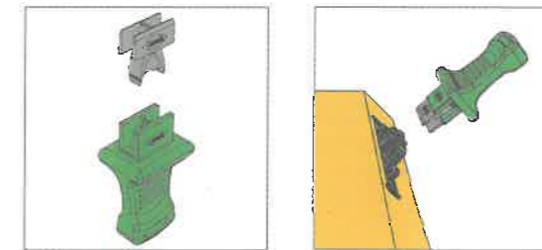


テンソー P-14



補助クリップと補助クリップ装着治具について

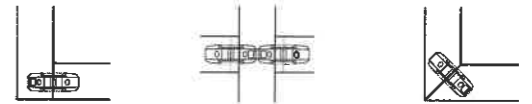
テンソー P シリーズはある程度の押し込み力が必要なため、直角・平面接合以外の留め接合や角度のある接合の場合、装着治具を使って、補助クリップをアンカーパーツに装着することで、軽い押し込み力で、アンカーパーツをロックパーツに嵌め込むことができます。
なお、補助クリップを使っても接合強度は変わりません。



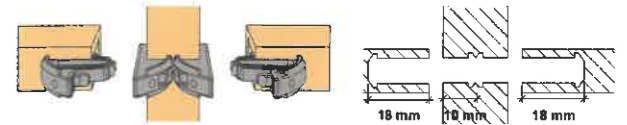
技術データ

サイズ	66 x 27 x 9.7mm
使用カッターブレード	100.4φ x 7 x 22mm
金具材質	グラスファイバー樹脂
装着時の公差	長手方向±1mm/半径方向±1mm

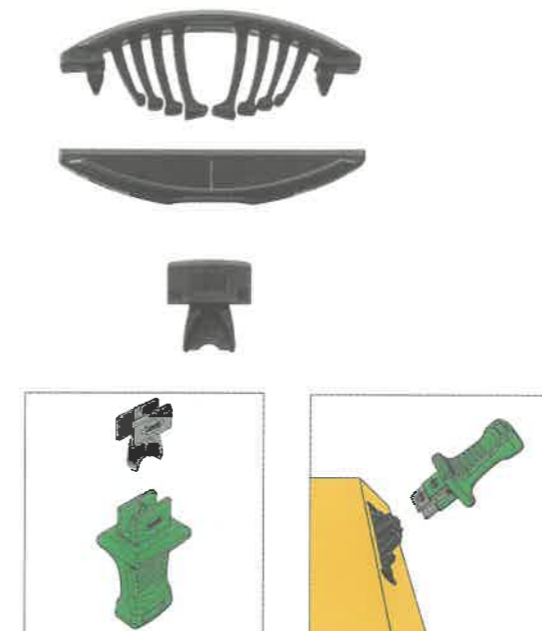
出荷単位	品番
80組入り(補助クリップ不付き)	145415
300組入り(補助クリップ不付き)	145425
1000組入り(補助クリップ不付き)	145435
80組入りスターセット(補助クリップ付き)	145415S
補助クリップ装着治具1個付き	
補助クリップ300個入り	145426
補助クリップ1000個入り	145436
補助クリップ装着治具	145400



テンソー P-14を使って、帆立組みにする場合、T溝深さを下図のように調整することで、19mm厚の桁板を使用することができます。



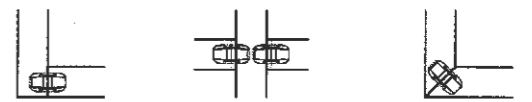
テンソー P-10



技術データ

サイズ	52 x 19 x 9.7mm
使用カッターブレード	100.4φ x 7 x 22mm
金具材質	グラスファイバー樹脂
装着時の公差	長手方向±1mm/半径方向±1mm

出荷単位	品番
80組入り(補助クリップ80個付き)	145418
300組入り(補助クリップ300個付き)	145428
1000組入り(補助クリップ1000個付き)	145438
補助クリップ装着治具	145400



テンソー P-10を使って、帆立組みにする場合、T溝深さを下図のように調整することで、16mm厚の桁板を使用することができます。

桁板にT溝加工する時にはカッターブレードの切り込み深さを8mmにする必要があります。T溝加工機ゼータP2の深さ設定ダイヤルには8mmの位置が示されていないので、下記の緑色の8mm深さ設定ブロック(品番145439)をゼータP2に取り付けてください。

